

ブックトークの会「つじねこクラブ」

1 活動の概要

藤沢市では「すべての子どもが本に親しむことができるまち ふじさわ」の実現を目指し、様々な取組を行っています。「つじねこクラブ」は、平成23年にスタートした小学生向けのブックトーク（本の紹介）の会です。ボランティアとともに、年3回程度行っています。令和6年7月時点で36回目を迎えました。



2 活動の状況、実際

図書館に並ぶたくさんの本の中から子どもが読みたい本を選ぶのは難しい。大人が紹介してきっかけをつくったらどうだろう！こんな気持ちから活動はスタートしました。

毎回興味をひくようなテーマを決めて、1冊4分程度で本の紹介をしています。プログラムの中には長く読み継がれてきた本も入れています。子どもたちがイメージしやすいように大きな図を使ったり、クイズを取り入れた参加型にするなど、紹介する本の魅力を伝える工夫をしています。

3 参加者、指導者等の声



【参加者】
「毎回テーマが面白いですね。」
「ここで紹介された本を借りるために、貸出枠をあけてきました。」
「ブックトークで紹介してもらった本を借りてきた子どもが、家で読んでとても感動していました。」



【ボランティア】 【指導者】
「自分が紹介した本を子どもが目を輝かせて聞いているのを見ると毎回やってよかったと思います。」
「この言い回しで子どもたちに伝えるかなど、リハーサルを重ねて原稿作成をしています。」